

総合医療センターを建設した場合の財政的な問題点

- 1 総合医療センター建設により、不要になる建築物の除却に伴い、多額の企業債繰上償還のための資金及び取り壊し費用が必要になる。

未償還残高 約 200 億円
取壊し費用 約 26 億円
(約 87 千㎡ × 30,000 円)

- 2 総合医療センターの建設により、不要となる土地で確実に売却を見込めるのは、救急医療センターの土地だけである。

土地面積 約 22 千㎡

病 院 別 繰 上 償 還 額 (5 病 院)

(単位:千円)

病 院 名	発 行 総 額 (20.3.31現在)	種 別	償 還 済 額	繰 上 償 還 額
がんセンター	1,887,800	建物関係	277,079	1,610,721
救急医療センター	3,808,200	建物関係	2,686,096	1,122,104
精神科医療センター	1,128,700	建物関係	727,191	401,509
こども病院	5,017,000	建物関係	2,140,855	2,876,145
循環器病センター	17,032,000	建物関係	2,937,559	14,094,441
合 計	28,873,700	建物関係	8,768,780	20,104,920

県立病院用地の状況

病 院 名	敷地面積 (㎡)	簿 価 (千円)	売却の可否	そ の 他
が ん セ ン タ ー	52,760	借 地	不 可	県からの借地
救 急 医 療 セ ン タ ー	21,814	1,963,258	可	住宅地として売却可能
精 神 科 医 療 セ ン タ ー	8,777	借 地	不 可	企業庁からの借地
こ ど も 病 院	41,609	824,157	可	売却困難 (市街化調整区域内)
循 環 器 病 セ ン タ ー	61,842	121,420	可	〃 (市街化調整区域内・交通不便地)
合 計	186,802	2,908,835		

県立病院経営健全化・将来構想策定委員会の議事録概要

(第1回 H15.2.5、第2回 H15.3.4、第3回 H15.3.27、第4回 H15.6.4、第5回 H15.11.14 第6回 H16.3.22)

総合医療センターの必要性についての意見と回答(要旨)

委員の主な意見	県の主な回答
<p>センター構想は良いと思う。がん患者は色々な病気が合併してきたり、次のがんなど、全身的に見ていかないといけないので、継続医療まで視点に入れて、利用者側が納得できるような、理念的なところをしっかり立てて欲しい。24 時間いつでも困ったとき、苦情など相談できるような窓口を作ってほしい。【第1回】</p>	<p>総合診療部門は、いわゆる総合病院ではない。今まで県で行っていた高度専門医療は、それぞれ単科的に専門でやっていて、合併症が診られない。重篤合併症をコントロールできる病院が少ないので、対応したい。新しい病院の場合、救急を重点的にやりたいと考えている。救急の場合、入り口は救急になるが、それを受けるところが総合診療部門となる。いわゆるどういう患者も診るといった一般的なものではなく、重装備な部門になると思っている。そういう意味では、普通の病棟ということではない。【第2回】</p> <p>200 床レベルではコメディカル技師が人数的に厳しい。救急の当直に少ない人数で対応していかないといけない。大きな病院であれば、無理なくより充実して対応できる。統合化により、検査、救急、相談などの分野では機能的なレベルアップが可能だと思う。【第3回】</p> <p>医療資源を集約していくというのが全体の流れになる。合併症、多疾患患者への対応、周産期医療、リハビリテーション医療(急性期・回復期リハ)、難治性がん医療、性差医療、難病対策など、こういったものを県がしっかり担っていこうという、そのための機能集約をやっていこうと考えている。【第6回】</p> <p><施設長意見></p> <p>総合医療センターの中に精神科医療センターも一緒になるということだったら、子どもの精神医療も総合的に診られる形となるので、今より充実した対応ができるのではないかと考えている。【第5回】</p>

地域における県立病院の役割（千葉県保健医療計画〈抜粋〉による）

1 地域における県立病院が担うべき役割について

記載箇所	役 割	備 考
<p>【本文 P156・157】</p> <p>第2編 各論</p> <p>第1章 質の高い保健医療提供体制の構築</p> <p>第2節 地域の医療機能分化と連携</p> <p>4 県立病院が担うべき役割</p>	<p>〔県立病院が担うべき政策医療〕</p> <p>二次保健医療圏で完結する一般的な地域医療については、全県的見地からの対応ではなく、地域の実情を踏まえた医療提供体制を整備していく必要があることから、地域の民間病院や市町村等が担うことが重要です。したがって、県立病院の持つ医療資源については、可能な限り全県的見地から配分していくことが重要です。</p> <p>〔県立病院の将来方向〕</p> <p>これまで県立病院が担ってきた地域完結型の一般医療については、県民の理解を求めながら、地域の実情に応じて小回りのきいた医療サービスが提供できるよう地域の自治体等が中心となり、新たな医療提供体制の枠組みへの再構築を進めることとします。</p> <p>再構築にあたっては、「循環型地域医療連携システム」を踏まえるとともに、国の「公立病院改革ガイドライン」等を勘案して地域の自治体病院等の再編・ネットワーク化を進めていきます。県は、これまで県立病院が担ってきた地域医療の水準が後退しないよう十分に配慮し、こうした地域の自治体等の取組を積極的に支援していきます。</p>	<p>今回の改定で新たに記載された。</p>

2 東金病院及び佐原病院について

病院名	記載箇所	役割	備考																		
県立東金病院	<p>【本文 P111～127】</p> <p>第2編 各論</p> <p>第1章 質の高い保健医療提供体制の構築</p> <p>第1節 循環型地域医療連携システムの構築</p> <p>2 循環型地域医療連携システム(各論)</p> <p>(5)救急医療</p> <p>(6)災害時における医療</p>	<p>救急基幹センター</p> <p>災害拠点病院</p>	<p>平成5年に救急基幹センター、平成8年に災害拠点病院に指定</p> <p>山武郡市救急輪番制</p> <p>内科系月4回実施(H20.6～)</p> <p>救急患者受入状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>救急車</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>834</td> <td>3,110</td> <td>3,944</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>715</td> <td>3,137</td> <td>3,852</td> </tr> </tbody> </table> <p>山武郡市消防本部救急車搬送状況(19年度) (人、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総人員</th> <th>うち東金病院</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,391</td> <td>757</td> <td>10.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>東金病院調べ</p> <p>災害拠点病院</p> <p>災害を想定した訓練、備蓄等</p>	年度	救急車	その他	計	H19	834	3,110	3,944	H18	715	3,137	3,852	総人員	うち東金病院	率	7,391	757	10.2
	年度	救急車	その他	計																	
H19	834	3,110	3,944																		
H18	715	3,137	3,852																		
総人員	うち東金病院	率																			
7,391	757	10.2																			
<p>【本文 P151】</p> <p>第2節 地域医療の機能分化と連携</p> <p>2 総合診療機能の充実</p>	<p>千葉県立病院群における臨床研修</p>	<p>平成16年4月から臨床研修制度、平成18年4月からレジデント制度を実施</p> <p>20年度新規採用数</p> <p>(病院群全体 4/1 現在)</p> <p>臨床研修医 12名</p> <p>レジデント医 9名</p>																			

病院名	記載箇所	役割	備考
	<p>【本文 P177】 第4節 性差を踏まえた対策</p>	<p>女性専用外来</p>	<p>平成13年9月から実施 19年度受診者数 2,696人</p>
	<p>【本文 P191】 第6節 各種疾病対策等の推進 2 エイズ対策</p>	<p>エイズ拠点病院</p>	<p>平成7年4月から受入開始 19年度末受入累計 63人</p>
	<p>【別冊 P176・177】 第6章 山武長生夷隅保健医療圏 2 医療提供体制の整備 (1) 施設相互の機能分担及び業務の連携 (3) 救急医療等の確保</p>	<p>県内でも、この地域で患者の多い糖尿病治療について、現在県立東金病院で実践している循環型地域医療連携システムを充実強化していきます。</p> <p>三次救急医療機関機能の一部を代行する「救急基幹センター」である千葉県立東金病院及び公立長生病院の充実を図ります。さらに、九十九里地域における救急医療の確保と地域医療の底上げを図る新しい医療センターの立ち上げに向け、関係市町村と連携を図りながら支援します。</p> <p>災害時における県内の医療救護活動の拠点（災害拠点病院）となる、千葉県立東金病院の施設・設備の整備充実を図ります。</p>	<p>新たに別冊で記載</p>

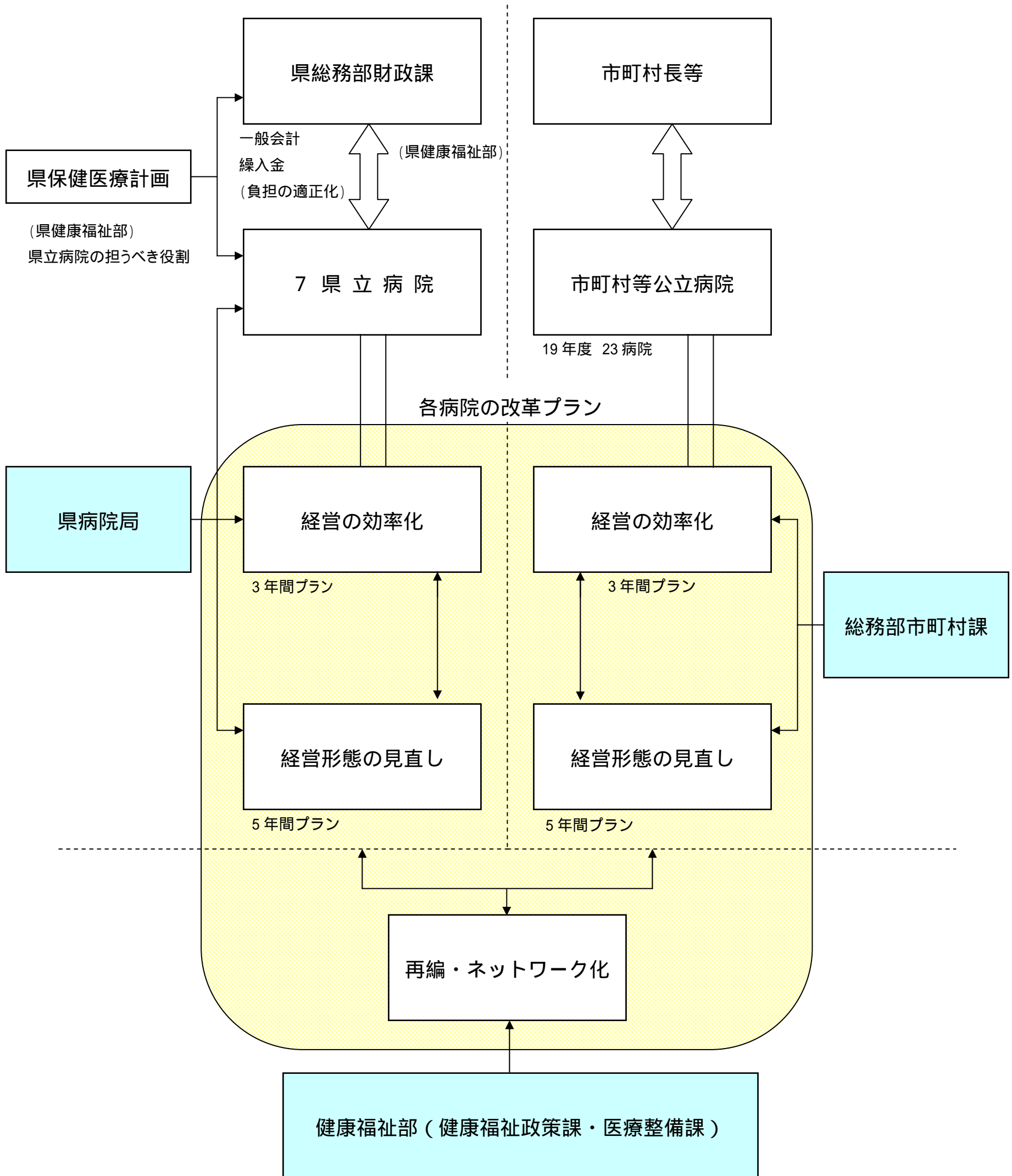
病院名	記載箇所	役割	備考																		
県立佐原病院	【本文 P111～127】 第2編 各論 第1章 質の高い保健医療提供体制の構築 第1節 循環型地域医療連携システムの構築 2 循環型地域医療連携システム(各論) (5)救急医療 (6)災害時における医療	救急基幹センター 災害拠点病院	平成5年に救急基幹センター、平成8年に災害拠点病院に指定 365日24時間体制で救急受入 救急患者受入状況 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>救急車</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>1,477</td> <td>4,694</td> <td>6,171</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>1,286</td> <td>5,085</td> <td>6,371</td> </tr> </tbody> </table> 香取広域市町村圏事務組合消防本部救急車搬送状況(19年度) (人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>総人員</th> <th>うち佐原病院</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,932</td> <td>1,337</td> <td>34.0</td> </tr> </tbody> </table> 佐原病院調べ 災害拠点病院 災害を想定した訓練、備蓄等	年度	救急車	その他	計	H19	1,477	4,694	6,171	H18	1,286	5,085	6,371	総人員	うち佐原病院	率	3,932	1,337	34.0
	年度	救急車	その他	計																	
	H19	1,477	4,694	6,171																	
	H18	1,286	5,085	6,371																	
総人員	うち佐原病院	率																			
3,932	1,337	34.0																			
【本文 P151】 第2節 地域医療の機能分化と連携 2 総合診療機能の充実	千葉県立病院群における臨床研修	平成16年4月から臨床研修制度、平成18年4月からレジデント制度を実施 20年度新規採用数 (病院群全体4月1日現在) 臨床研修医 12名 レジデント医 9名																			
【本文 P177】 第4節 性差を踏まえた対策	女性専用外来	平成15年2月から実施 19年度受診者数 79人																			
【別冊 P148】 第5章 香取海匠保健医療圏 2 医療提供体制の整備 (3) 救急医療の確保	三次救急医療機関機能の一部を代行する「救急基幹センター」である千葉県立佐原病院の充実を図ります。 災害時における県内の医療救護活動の拠点(災害拠点病院)となる、総合病院国保旭中央病院、千葉県立佐原病院の施設・設備の整備充実を図ります。	新たに別冊で記載																			

(参考) 循環型地域医療連携システムにおける掲載医療機能

病院名	機能	備考
東金病院	<ul style="list-style-type: none"> 「がんの循環型地域医療連携システム」 ・各種がん対応医療機関（肝がん、大腸がん、胃がん、乳がん） 「糖尿病の循環型地域医療連携システム」 ・糖尿病専門医と連携して腎症を扱う医療機関 ・糖尿病専門医と連携して壊疽・壊死を扱う医療機関 ・専門的管理を行う医療機関（糖尿病専門外来、糖尿病教育入院） 「救急医療における循環型地域医療連携システム」 ・救急基幹センター ・2次救急医療機関（病院群輪番制参加医療機関及び救急告示医療機関平成18年度実績による） ・リハビリ機能 「災害時における医療の循環型地域医療連携システム」 ・災害拠点病院 	<p>今回の改定で、全病院に対し疾病ごとに対応可能な医療機能について確認するとともに、社会保険事務局への届出等に基づき新たに掲載された。</p>
佐原病院	<ul style="list-style-type: none"> 「がんの循環型地域医療連携システム」 ・各種がん対応医療機関（肝がん、肺がん、大腸がん、胃がん、乳がん、子宮がん） 「脳卒中の循環型地域医療連携システム」 ・脳卒中对応医療機関 ・回復期リハビリテーション対応医療機関 「糖尿病の循環型地域医療連携システム」 ・糖尿病専門医と連携して網膜症を扱う医療機関 ・糖尿病専門医と連携して神経症状を扱う医療機関 ・糖尿病専門医と連携して壊疽・壊死を扱う医療機関 ・糖尿病専門医と連携して歯周病治療実施する医療機関 ・専門的管理を行う医療機関（糖尿病専門外来、糖尿病教育入院） 「救急医療における循環型地域医療連携システム」 ・救急基幹センター ・2次救急医療機関（病院群輪番制参加医療機関及び救急告示医療機関平成18年度実績による） ・リハビリ機能 「災害時における医療の循環型地域医療連携システム」 ・災害拠点病院 	

公立病院改革ガイドラインに関する対応

< 健康福祉部、総務部市町村課、病院局で調整・協力 >

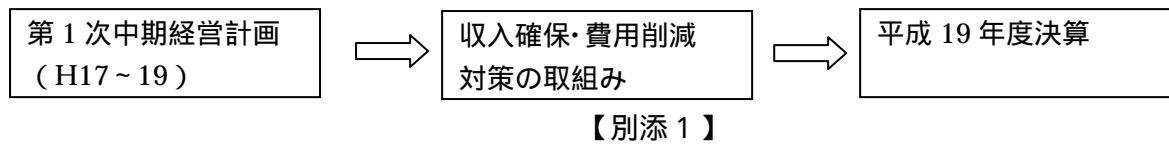


県立病院将来構想と公立病院改革ガイドラインについて

千葉県保健医療計画（H20.4改定）

月	県立病院将来構想の見直し	公立病院改革ガイドラインへの対応予定
4	将来構想の見直しを検討していただくため、 県立病院の現状などについて説明	
5	第1回 ・ 検討会設置目的 ・ 県保健医療計画などにおける県立病院が担うべき役割 ・ 現構想の内容と見直しの背景 等	
6	第2回 ・ 県立病院の経営状況	局内での準備作業 ・ 各病院の収支分析 ・ 中期経営計画（H20～22）の再検証 ・ 医療政策部局及び財政部局との調整
7	第3回 ・ 県保健医療計画における県立病院が担うべき役割 ・ 総合医療センター構想 （ ・ 一般会計からの繰入金 ）	
8	第4回 ・ 各病院の収支状況と公立病院改革ガイドラインへの対応 ・ 地方公営企業法全部適用後の状況	
9		
10	第5回	提言（県立病院の将来のあり方〔施設整備方向、運営形態など〕）を念頭に具体的な改革プラン（素案）等を作成
11	第6回	
12		
1		↓
1		第1回県立病院改革プラン策定検討会の開催（新たに設置）
2		
3		第2回県立病院改革プラン策定検討会の開催 県立病院改革プランの策定

各病院の収支状況と経営効率化への対応

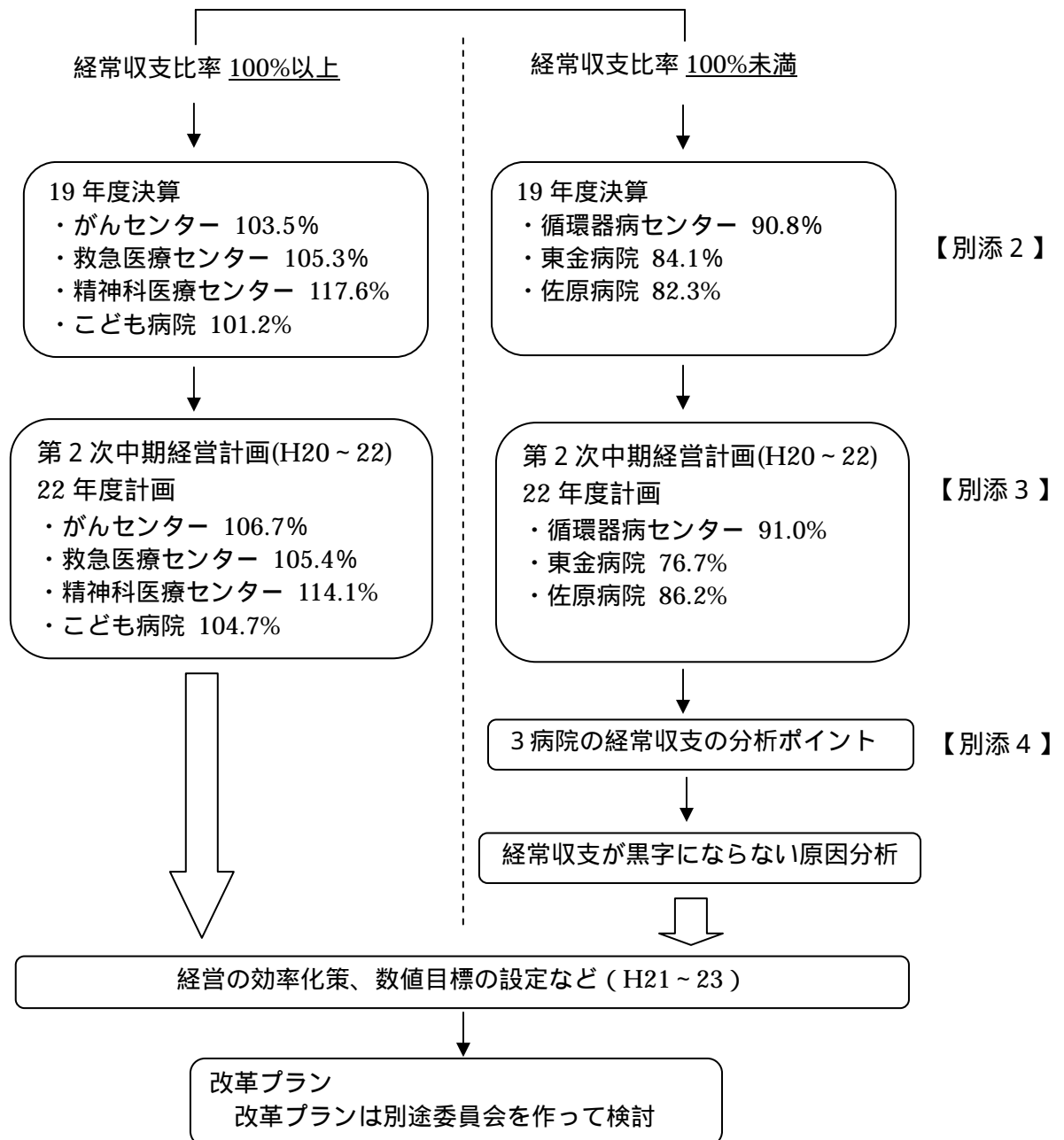


公立病院改革ガイドライン

財務内容の改善に係る数値目標設定の考え方

経営指標に係る数値目標の設定に当たっては、一般会計などからの所定の繰り出しが行われれば「経常黒字」が達成される状態(すなわち経常収支比率が 100% 以上となること)を想定して、これに対応した水準で各指標の目標数値が定められるべきである。

仮に現在の繰り出し額が適当とするなら



第 1 次中期経営計画における収入確保対策と費用削減対策の主な取組状況

項目		主な取組状況		
		17 年度	18 年度	19 年度
収入の確保	1 診療報酬請求の適正化 診療報酬の請求漏れ防止・査定 返戻防止等による収益の確保・向上 ・(例)診療報酬請求事務等指導・支援 実施要綱を制定 指導員(国保 連合会 0B)が各病院を巡回し、助 言指導		・(例)他委託業者によるレセプト点検	・(例)医事務に精通した任期付職員 1 名(民間病 院経験者)を経営管理課に配置 支援体制の強化
	2 未収金対策の強化等 未収金の発生防止と回収	・ 税務経験職員 1 名を経営管理課に 1 年間配置し、 各病院の未収金対策を支援 ・ 未収金発生防止・回収対策マニュアルを作成 ・ 定期的な督促の徹底、電話催告、臨戸回収の積極 実施 ・ 各病院に未収金担当者を配置(委託) 年度末未収金額(患者自己負担分) 2 億 6 千 9 百万円	・ 悪質な事例 1 件について、法的措置(=「支払督 促」)を申立て 参考: H18 年間実績 ・ 督促状発送 1672 件 ・ 催告書発送 2040 件 ・ 夜間電話催告 2420 件 ・ 臨戸 508 件 年度末未収金額(患者自己負担分) 2 億 5 千 6 百万円	強制執行手続まで実施(結果的に対象資産が特定で きず、回収には至らず) 参考: H19 年間実績 ・ 督促状発送 938 件 ・ 催告書発送 2135 件 ・ 夜間電話催告 4559 件 ・ 臨戸 365 件 年度末未収金額(患者自己負担分) 2 億 4 千 1 百万円
医師等人材確保対策	・ 臨床研修(H16~)・レジデント制度 (H18~)による医師の確保・育成 H16 臨床研修医新規採用者 7 名 ・ 民間人材紹介会社の活用(H16~)	臨床研修医新規採用者 15 名	臨床研修医新規採用者 13 名 レジデント医新規採用者 5 名	臨床研修医新規採用者 7 名 レジデント医新規採用者 12 名
	・ 看護師採用条件の緩和 H17.8 試験~採用年齢引上げ(35 40 歳)	・ 看護師採用条件の緩和 H18.8 試験~教養試験を作文試験に変更	・ 推進体制整備 経営管理課内に医師・看護師確保対策室を設置	
	受入患者数の増加	・ (例)地域医療連携室に医療ソーシャルワーカーを 配置 在院日数の短縮 ・ (例)がんセンターの診療体制の見直し 外科系診療科の毎日外来・毎日手術 (がん)新入院患者数 5,508 人(H16 4,318 人) 新外来患者数 5,076 人(H16 4,436 人)	(がん)新入院患者数 6,001 人 新外来患者数 5,393 人	・ (例)地域医療連携室に専任看護師を配置 ・ (例)がんセンターの外来化学療法体制強化 外来患者の増加 ・ (例)救急医療センターのフォロー外来の充実 外来患者の増加 (がん)新入院患者数 6,813 人 新外来患者数 5,793 人
診療報酬改定に合わせた施 設基準の変更などによる収益 の確保(主な例)		・ 脳卒中ケアユニット 救急(H18.8~) ・ 7:1 看護 がん、救急、こども(H18.4~)循環器(H19.1~) ・ DPC 準備病院(がん)	・ 脳卒中ケアユニット 循環器(H19.7~) ・ DPC 準備病院(佐原)	

項目		主な取組状況		
		17年度	18年度	19年度
費用の削減	1 材料費の削減 薬品の効率的な購入 ・平成14年度下半期から薬品共同購入を開始	H17年間 14.3%	薬価改定 H18上期 10.0% H18下期 10.9%	・共同購入対象 約3300品目 H19年間 13.0% 対前年 約3ポイント 約1.3億円 ・7病院統一マスタの導入
	診療材料の効率的な購入 ・シリンジ、X線フィルムについては平成14年度から共同購入を継続		・購入額上位9社分(約7,800品目) 一括価格交渉 1億4千万円	・2病院(救急医療センター、循環器病センター)で1億2千万円 ・7病院統一マスタの導入
	2 業務委託契約の見直し 委託業務の見直し ・複数年契約の導入 医事業務 H15~2年 清掃 H16~3年	・(例)給食業務委託(4年契約)		・(例)医事業務の一部見直し =一部業務を直営化(囑託)へ 引続き検討
	医療機器等保守管理業務	・放射線機器保守管理業務委託の主要メーカー(3社)分を一括契約 4千2百万円	・経営管理課が、7病院分を一括交渉することによる費用削減を検討	・放射線機器保守管理業務委託の主要メーカー(22社)分を一括契約 1千9百万円
	執行計画の策定			・執行計画を作成し、計画的な執行 ・経営目標値として純医業収支比率の設定
	給与の適正化			・給料の調整額の見直し 病院間の差を解消し、近隣団体との均衡を図る。
	機動的な病院運営		・(例)東金病院 入院患者数に応じた年度途中の職員配置と委託の見直しなど	

各病院の平成 19 年度決算と
中期経営計画の比較

収益的収支		がんセンター 341床		
		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画(税抜き)	決算見込(税抜き)	計画との差額
収益	医業収益	7,197,287	7,922,443	725,156
	入院収益	5,103,917	4,681,376	422,541
	外来収益	1,986,211	3,107,387	1,121,176
	その他医業収益	107,159	133,680	26,521
	医業外収益	1,698,922	2,160,957	462,035
	一般会計繰入金	1,656,599	2,029,193	372,594
	その他医業外収益	42,323	131,764	89,441
	特別利益	0	0	0
	収益計	8,896,209	10,083,400	1,187,191
	費用	医業費用	8,471,242	9,344,046
給与費		4,103,013	4,186,995	83,982
材料費		2,447,095	2,944,921	497,826
経費		1,335,709	1,530,830	195,121
減価償却費		526,893	617,343	90,450
その他医業費用		58,532	63,957	5,425
医業外費用		293,506	402,990	109,484
支払利息		46,192	54,855	8,663
その他医業外費用		247,314	348,135	100,821
特別損失		0	0	0
費用計	8,764,748	9,747,036	982,288	
医業収支	1,273,955	1,421,603	147,648	
経常収支	131,461	336,364	204,903	
総収支	131,461	336,364	204,903	

資本的収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
資本的収入		278,418	612,636	334,218
	企業債	140,000	460,732	320,732
	一般会計繰入金	138,418	151,904	13,486
	その他	0	0	0
資本的支出		384,989	732,725	347,736
	建設改良費	195,000	520,862	325,862
	企業債償還金	189,989	211,863	21,874
	その他	0	0	0
資本的収支差		106,571	120,089	13,518

資金収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
収益的収支差		131,461	336,364	204,903
資本的収支差		106,571	120,089	13,518
内部留保資金		547,355	645,622	98,267
	減価償却費	526,893	617,343	90,450
	その他	20,462	28,279	7,817
当年度資金収支		572,245	861,897	289,652

中期指標		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
新入院患者数(人)		5,095	6,813	1,718
延入院患者数(人)		107,000	99,237	7,763
新外来患者数(人)		5,303	5,793	490
延外来患者数(人)		90,000	114,885	24,885
患者一人当たり入院収益(円)		47,700	47,174	526
患者一人当たり外来収益(円)		22,069	27,048	4,979
平均在院日数(日)		21.0	14.5	6.5
1日平均入院患者数(人)		292	271	21
病床利用率(%)		85.7	79.5	6.2
医業収支比率(%)		85.0	84.8	0.2
経常収支比率(%)		101.5	103.5	2.0
給与費比率(%)		57.0	52.8	4.2
材料費比率(%)		34.0	37.2	3.2
経費比率(%)		18.6	19.3	0.8

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。

収益的収支		救急医療センター 100床		
		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画(税抜き)	決算見込(税抜き)	計画との差額
収益	医業収益	3,192,864	3,241,250	48,386
	入院収益	2,952,555	2,928,776	23,779
	外来収益	220,524	289,279	68,755
	その他医業収益	19,785	23,195	3,410
	医業外収益	1,735,262	1,813,522	78,260
	一般会計繰入金	1,659,214	1,792,388	133,174
	その他医業外収益	76,048	21,134	54,914
	特別利益	0	0	0
収益計	4,928,126	5,054,772	126,646	
費用	医業費用	4,773,506	4,609,258	164,248
	給与費	2,685,396	2,528,723	156,673
	材料費	1,180,291	1,192,307	12,016
	経費	651,990	619,519	32,471
	減価償却費	232,908	248,658	15,750
	その他医業費用	22,921	20,051	2,870
	医業外費用	182,082	192,829	10,747
	支払利息	48,437	49,965	1,528
その他医業外費用	133,645	142,864	9,219	
特別損失	0	0	0	
費用計	4,955,588	4,802,087	153,501	
医業収支	1,580,642	1,368,008	212,634	
経常収支	27,462	252,685	280,147	
総収支	27,462	252,685	280,147	

資本的収支	平成19年度	平成19年度	平成19年度
	計画	決算見込	計画との差額
資本的収入	382,811	583,117	200,306
企業債	159,000	357,173	198,173
一般会計繰入金	223,811	225,504	1,693
その他	0	440	440
資本的支出	516,793	739,528	222,735
建設改良費	185,000	210,784	25,784
企業債償還金	331,793	528,744	196,951
その他	0	0	0
資本的収支差	133,982	156,411	22,429

資金収支	平成19年度	平成19年度	平成19年度
	計画	決算見込	計画との差額
収益的収支差	27,462	252,685	280,147
資本的収支差	133,982	156,411	22,429
内部留保資金	250,410	270,091	19,681
減価償却費	232,908	248,658	15,750
その他	17,502	21,433	3,931
当年度資金収支	88,966	366,365	277,399

中期指標	平成19年度	平成19年度	平成19年度
	計画	決算見込	計画との差額
新入院患者数(人)	1,548	2,259	711
延入院患者数(人)	31,590	30,646	944
新外来患者数(人)	671	732	61
延外来患者数(人)	9,719	10,567	848
患者一人当たり入院収益(円)	93,465	95,568	2,103
患者一人当たり外来収益(円)	22,690	27,376	4,686
平均在院日数(日)	13.5	13.6	0.1
1日平均入院患者数(人)	86	84	3
病床利用率(%)	86.3	83.7	2.6
医業収支比率(%)	66.9	70.3	3.4
経常収支比率(%)	99.4	105.3	5.8
給与費比率(%)	84.1	78.0	6.1
材料費比率(%)	37.0	36.8	0.2
経費比率(%)	20.4	19.1	1.3

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。

収益的収支		精神科医療センター 50床		
		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画(税抜き)	決算見込(税抜き)	計画との差額
収益	医業収益	889,347	1,039,404	150,057
	入院収益	534,013	567,237	33,224
	外来収益	350,372	461,862	111,490
	その他医業収益	4,962	10,305	5,343
	医業外収益	464,477	509,064	44,587
	一般会計繰入金	453,048	489,116	36,068
	その他医業外収益	11,429	19,948	8,519
	特別利益	0	0	0
	収益計	1,353,824	1,548,468	194,644
	費用	医業費用	1,201,370	1,257,754
給与費		842,887	802,014	40,873
材料費		173,423	261,051	87,628
経費		155,289	164,956	9,667
減価償却費		24,626	26,169	1,543
その他医業費用		5,145	3,564	1,581
医業外費用		55,187	58,869	3,682
支払利息		25,578	25,676	98
その他医業外費用		29,609	33,193	3,584
特別損失		0	0	0
費用計	1,256,557	1,316,623	60,066	
医業収支	312,023	218,350	93,673	
経常収支	97,267	231,845	134,578	
総収支	97,267	231,845	134,578	

資本的収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
資本的収入		35,685	436,819	401,134
企業債	7,000	407,697	400,697	
一般会計繰入金	28,685	28,762	77	
その他	0	360	360	
資本的支出		51,091	451,989	400,898
建設改良費	10,000	83,147	73,147	
企業債償還金	41,091	368,842	327,751	
その他			0	
資本的収支差	15,406	15,170	236	

資金収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
収益的収支差		97,267	231,845	134,578
資本的収支差		15,406	15,170	236
内部留保資金		27,756	31,046	3,290
減価償却費	24,626	26,169	1,543	
その他	3,130	4,877	1,747	
当年度資金収支	109,617	247,721	138,104	

中期指標		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
新入院患者数(人)		503	462	41
延入院患者数(人)		17,689	17,628	61
新外来患者数(人)		750	737	13
延外来患者数(人)		37,405	38,070	665
患者一人当たり入院収益(円)		30,189	32,178	1,989
患者一人当たり外来収益(円)		9,367	12,132	2,765
平均在院日数(日)		35.0	38.0	3.0
1日平均入院患者数(人)		48	48	0
病床利用率(%)		96.7	96.3	0.3
医業収支比率(%)		74.0	82.6	8.6
経常収支比率(%)		107.7	117.6	9.9
給与費比率(%)		94.8	77.2	17.6
材料費比率(%)		19.5	25.1	5.6
経費比率(%)		17.5	15.9	1.6

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。

収益的収支		こども病院 203床		
		平成19年度 計画(税抜き)	平成19年度 決算見込(税抜き)	平成19年度 計画との差額
収益	医業収益	4,970,841	4,476,878	493,963
	入院収益	3,658,642	3,341,006	317,636
	外来収益	1,287,632	1,114,187	173,445
	その他医業収益	24,567	21,685	2,882
	医業外収益	1,734,920	1,844,757	109,837
	一般会計繰入金	1,723,072	1,822,404	99,332
	その他医業外収益	11,848	22,353	10,505
	特別利益	0	0	0
収益計	6,705,761	6,321,635	384,126	
費用	医業費用	6,268,070	5,921,953	346,117
	給与費	3,469,626	3,363,502	3,363,502
	材料費	1,649,079	1,368,132	280,947
	経費	820,625	864,388	43,763
	減価償却費	308,316	298,267	10,049
	その他医業費用	20,424	27,664	7,240
	医業外費用	324,476	327,788	3,312
	支払利息	151,702	151,133	569
その他医業外費用	172,774	176,655	3,881	
特別損失	0	0	0	
費用計	6,592,546	6,249,741	342,805	
医業収支	1,297,229	1,445,075	147,846	
経常収支	113,215	71,894	41,321	
総収支	113,215	71,894	41,321	

資本的収支		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
資本的収入		389,066	584,666	195,600
企業債		192,000	382,934	190,934
一般会計繰入金		197,066	200,552	3,486
その他		0	1,180	1,180
資本的支出		510,375	707,432	197,057
建設改良費		222,000	420,807	198,807
企業債償還金		286,625	286,625	0
その他		1,750	0	1,750
資本的収支差		121,309	122,766	1,457

資金収支		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
収益的収支差		113,215	71,894	41,321
資本的収支差		121,309	122,766	1,457
内部留保資金		320,690	330,186	9,496
減価償却費		308,316	298,267	10,049
その他		12,374	31,919	19,545
当年度資金収支		312,596	279,314	33,282

中期指標		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
新入院患者数(人)		3,984	3,472	512
延入院患者数(人)		63,964	54,771	9,193
新外来患者数(人)		5,689	4,781	908
延外来患者数(人)		84,014	73,711	10,303
患者一人当たり入院収益(円)		57,198	61,000	3,802
患者一人当たり外来収益(円)		15,326	15,116	210
平均在院日数(日)		15.0	14.7	0.3
1日平均入院患者数(人)		175	150	25
病床利用率(%)		86.1	73.7	12.4
医業収支比率(%)		79.3	75.6	3.7
経常収支比率(%)		101.7	101.2	0.6
給与費比率(%)		69.8	75.1	5.3
材料費比率(%)		33.2	30.6	2.6
経費比率(%)		16.5	19.3	2.8

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。

収益的収支		循環器病センター 220床		
		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画(税抜き)	決算見込(税抜き)	計画との差額
収益	医業収益	6,157,680	5,298,048	859,632
	入院収益	5,053,018	4,445,702	607,316
	外来収益	1,024,183	762,440	261,743
	その他医業収益	80,479	89,906	9,427
	医業外収益	1,747,923	1,379,827	368,096
	一般会計繰入金	1,717,696	1,347,784	369,912
	その他医業外収益	30,227	32,043	1,816
	特別利益	0	0	0
収益計	7,905,603	6,677,875	1,227,728	
費用	医業費用	7,464,852	6,847,969	616,883
	給与費	3,487,823	3,234,098	253,725
	材料費	2,057,037	1,719,732	337,305
	経費	1,032,268	1,046,396	14,128
	減価償却費	865,704	801,192	64,512
	その他医業費用	22,020	46,551	24,531
	医業外費用	514,660	505,035	9,625
	支払利息	309,136	315,313	6,177
その他医業外費用	205,524	189,722	15,802	
特別損失	0	0	0	
費用計	7,979,512	7,353,004	626,508	
医業収支	1,307,172	1,549,921	242,749	
経常収支	73,909	675,129	601,220	
総収支	73,909	675,129	601,220	

資本的収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
資本的収入		525,605	984,001	458,396
企業債		56,000	513,897	457,897
一般会計繰入金		469,605	470,104	499
その他		0	0	0
資本的支出		784,318	1,323,412	539,094
建設改良費		80,000	619,095	539,095
企業債償還金		704,318	704,317	1
その他		0	0	0
資本的収支差		258,713	339,411	80,698

資金収支		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
収益的収支差		73,909	675,129	601,220
資本的収支差		258,713	339,411	80,698
内部留保資金		875,895	844,156	31,739
減価償却費		865,704	801,192	64,512
その他		10,191	42,964	32,773
当年度資金収支		543,273	170,384	713,657

中期指標		平成19年度	平成19年度	平成19年度
		計画	決算見込	計画との差額
新入院患者数(人)		4,803	4,235	568
延入院患者数(人)		68,076	65,108	2,968
新外来患者数(人)		14,710	10,104	4,606
延外来患者数(人)		138,254	98,672	39,582
患者一人当たり入院収益(円)		74,226	68,282	5,944
患者一人当たり外来収益(円)		7,408	7,727	319
平均在院日数(日)		15.0	15.4	0.4
1日平均入院患者数(人)		186	178	8
病床利用率(%)		84.5	80.9	3.7
医業収支比率(%)		82.5	77.4	5.1
経常収支比率(%)		99.1	90.8	8.3
給与費比率(%)		56.6	61.0	4.4
材料費比率(%)		33.4	32.5	0.9
経費比率(%)		16.8	19.8	3.0

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。

収益的収支		東金病院 許可病床数191床 運用病床数18年度110床、19年度70床 80床(9/1) 60床(3/25)		
		平成19年度 計画(税抜き)	平成19年度 決算見込(税抜き)	平成19年度 計画との差額
		収益	医業収益	3,444,078
	入院収益	2,306,413	903,867	1,402,546
	外来収益	1,115,330	756,808	358,522
	その他医業収益	22,335	12,412	9,923
	医業外収益	829,240	494,397	334,843
	一般会計繰入金	807,045	476,261	330,784
	その他医業外収益	22,195	18,136	4,059
	特別利益	0	0	0
収益	計	4,273,318	2,167,484	2,105,834
費用	医業費用	4,033,067	2,471,019	1,562,048
	給与費	2,171,161	1,287,859	883,302
	材料費	895,925	411,498	484,427
	経費	776,969	609,466	167,503
	減価償却費	181,143	154,443	26,700
	その他医業費用	7,869	7,753	116
	医業外費用	145,345	107,536	37,809
	支払利息	26,276	22,374	3,902
	その他医業外費用	119,069	85,162	33,907
	特別損失	0	0	0
費用	計	4,178,412	2,578,555	1,599,857
	医業収支	588,989	797,932	208,943
	経常収支	94,906	411,071	505,977
	総収支	94,906	411,071	505,977

資本的収支		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
資本的収入		141,701	234,209	92,508
	企業債	30,000	101,883	71,883
	一般会計繰入金	111,701	132,326	20,625
	その他	0	0	0
資本的支出		204,686	313,087	108,401
	建設改良費	42,000	95,202	53,202
	企業債償還金	82,686	137,885	55,199
	その他	80,000	80,000	0
資本的収支差		62,985	78,878	15,893

資金収支		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
収益的収支差		94,906	411,071	505,977
資本的収支差		62,985	78,878	15,893
内部留保資金		187,696	158,394	29,302
	減価償却費	181,143	154,443	26,700
	その他	6,553	3,951	2,602
当年度資金収支		219,617	331,555	551,172

中期指標		平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
新入院患者数(人)		1,400	1,916	516
延入院患者数(人)		59,952	24,471	35,481
新外来患者数(人)		12,500	7,094	5,406
延外来患者数(人)		98,843	61,462	37,381
患者一人当たり入院収益(円)		38,471	36,936	1,535
患者一人当たり外来収益(円)		11,284	12,313	1,029
平均在院日数(日)		16.8	12.6	4.2
1日平均入院患者数(人)		164	67	97
病床利用率(%)		85.8	35.0	50.8
医業収支比率(%)		85.4	67.7	17.7
経常収支比率(%)		102.3	84.1	18.2
給与費比率(%)		63.0	77.0	13.9
材料費比率(%)		26.0	24.6	1.4
経費比率(%)		22.6	36.4	13.9

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。
運用病床利用率とすると88.6%

収益的収支		佐原病院 許可病床数241床 運用病床数18年度227床 200床(1/1)、19年度200床 198床(10/1)		
		平成19年度 計画(税抜き)	平成19年度 決算見込(税抜き)	平成19年度 計画との差額
		収益	医業収益	4,171,092
	入院収益	2,823,720	1,935,359	888,361
	外来収益	1,147,866	940,296	207,570
	その他医業収益	199,506	97,316	102,190
	医業外収益	906,647	574,091	332,556
	一般会計繰入金	884,455	563,962	320,493
	その他医業外収益	22,192	10,129	12,063
	特別利益	0	0	0
収益	計	5,077,739	3,547,062	1,530,677
費用	医業費用	4,860,067	4,110,222	749,845
	給与費	2,645,152	2,242,522	402,630
	材料費	1,182,645	871,316	311,329
	経費	716,201	696,247	19,954
	減価償却費	309,095	296,971	12,124
	その他医業費用	6,974	3,166	3,808
	医業外費用	209,672	200,068	9,604
	支払利息	103,847	104,477	630
	その他医業外費用	105,825	95,591	10,234
	特別損失	0	0	0
費用	計	5,069,739	4,310,290	759,449
医業収支		688,975	1,137,251	448,276
経常収支		8,000	763,228	771,228
総収支		8,000	763,228	771,228

資本的収支	平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
	資本的収入	189,697	237,677
企業債	50,000	97,980	47,980
一般会計繰入金	139,697	139,697	0
その他	0	0	0
資本的支出	275,879	323,878	47,999
建設改良費	72,000	120,000	48,000
企業債償還金	203,879	203,878	1
その他	0	0	0
資本的収支差	86,182	86,201	19

資金収支	平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
	収益的収支差	8,000	763,228
資本的収支差	86,182	86,201	19
内部留保資金	311,754	299,129	12,625
減価償却費	309,095	296,971	12,124
その他	2,659	2,158	501
当年度資金収支	233,572	550,300	783,872

中期指標	平成19年度 計画	平成19年度 決算見込	平成19年度 計画との差額
	新入院患者数(人)	1,359	2,819
延入院患者数(人)	75,499	60,846	14,653
新外来患者数(人)	19,613	15,299	4,314
延外来患者数(人)	149,717	102,017	47,700
患者一人当たり入院収益(円)	37,426	31,807	5,619
患者一人当たり外来収益(円)	7,667	9,217	1,550
平均在院日数(日)	17.0	18.9	1.9
1日平均入院患者数(人)	206	166	40
病床利用率(%)	85.6	69.0	16.6
医業収支比率(%)	85.8	72.3	13.5
経常収支比率(%)	100.2	82.3	17.9
給与費比率(%)	63.4	75.4	12.0
材料費比率(%)	28.4	29.3	1.0
経費比率(%)	17.2	23.4	6.2

注:計画との差額の数値は、小数点以下の数値の関係から0.1ポイント異なる場合があります。
運用病床利用率とすると83.5%

千葉県病院局中期経営計画
(第2次 平成20～22年度)

収益的収支		がんセンター341床		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	8,512,985	8,544,585	8,571,985
	入院収益	5,304,000	5,330,000	5,353,000
	外来収益	3,080,000	3,085,600	3,090,000
	その他医業収益	128,985	128,985	128,985
	医業外収益	2,243,459	2,243,459	2,243,459
	一般会計繰入金	2,180,500	2,180,500	2,180,500
	その他医業外収益	62,959	62,959	62,959
	特別利益	0	0	0
収益計		10,756,444	10,788,044	10,815,444
費用	医業費用(除退職手当)	9,914,644	9,870,949	9,811,626
	給与費(除退職手当)	4,229,580	4,256,386	4,269,852
	材料費	3,293,742	3,275,191	3,266,064
	経費	1,683,722	1,670,901	1,658,081
	減価償却費	655,271	616,142	565,300
	その他医業費用	52,329	52,329	52,329
	医業外費用	138,387	126,913	122,244
	支払利息	61,108	49,634	44,965
	その他医業外費用	77,279	77,279	77,279
		特別損失	0	0
費用計		10,053,031	9,997,862	9,933,870
医業収支(退職手当を除く)		1,401,659	1,326,364	1,239,641
経常収支		527,893	403,827	678,828
経常収支(退職手当を除く)		703,413	790,182	881,574
総収支		527,893	403,827	678,828
総収支(退職手当を除く)		703,413	790,182	881,574
退職手当		175,520	386,355	202,746

資本的収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
資本的収入		614,628	775,029	859,999
	企業債	481,000	531,000	605,000
	一般会計繰入金	133,628	244,029	254,999
	その他	0	0	0
資本的支出		724,630	1,039,751	1,134,978
	建設改良費	537,000	576,000	650,000
	企業債償還金	187,630	463,751	484,978
	その他	0	0	0
資本的収支差		110,002	264,722	274,979

資金収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
収益的収支差		527,893	403,827	678,828
資本的収支差		110,002	264,722	274,979
内部留保資金		670,716	631,587	580,745
	減価償却費	655,271	616,142	565,300
	その他	15,445	15,445	15,445
当年度資金収支		1,088,607	770,692	984,594

中期指標		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
新入院患者数(人)		7,200	7,400	7,500
延入院患者数(人)		104,000	102,500	101,000
新外来患者数(人)		6,300	6,600	7,000
延外来患者数(人)		110,000	106,400	103,000
患者一人当たり入院収益(円)		51,000	52,000	53,000
患者一人当たり外来収益(円)		28,000	29,000	30,000
平均在院日数(人)		14.5	13.5	12.5
1日平均入院患者数(人)		285	282	277
医業収支比率(%)		84.4	83.3	85.6
純医業収支比率(%)		85.3	86.1	86.9
経常収支比率(%)		105.2	103.9	106.7
給与費比率(%)		51.7	54.3	52.2
材料費比率(%)		38.7	38.3	38.1
経費比率(%)		19.8	19.6	19.3

収益的収支		救急医療センター 100床		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	3,184,900	3,191,156	3,194,053
	入院収益	2,889,351	2,895,607	2,898,504
	外来収益	270,669	270,669	270,669
	その他医業収益	24,880	24,880	24,880
	医業外収益	1,926,529	1,926,529	1,926,529
	一般会計繰入金	1,901,701	1,901,701	1,901,701
	その他医業外収益	24,828	24,828	24,828
特別利益	0	0	0	
収益計	5,111,429	5,117,685	5,120,582	
費用	医業費用(除退職手当)	4,718,234	4,712,500	4,692,597
	給与費(除退職手当)	2,523,317	2,554,545	2,562,735
	材料費	1,207,794	1,185,792	1,170,232
	経費	702,757	691,349	686,044
	減価償却費	263,323	259,772	252,543
	その他医業費用	21,043	21,043	21,043
	医業外費用	102,816	86,684	77,771
	支払利息	41,219	25,087	16,174
	その他医業外費用	61,597	61,597	61,597
	特別損失	0	0	0
費用計	4,821,050	4,799,184	4,770,368	
医業収支(退職手当を除く)		1,533,334	1,521,344	1,498,544
経常収支		174,529	197,773	262,690
経常収支(退職手当を除く)		290,379	318,501	350,214
総収支		174,529	197,773	262,690
総収支(退職手当を除く)		290,379	318,501	350,214
退職手当		115,850	120,728	87,524

資本的収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
資本的収入	384,867	403,375	304,160
企業債	169,000	155,000	145,000
一般会計繰入金	215,507	248,375	159,160
その他	360	0	0
資本的支出	516,360	619,623	469,147
建設改良費	193,000	179,558	169,703
企業債償還金	323,360	440,065	299,444
その他	0	0	0
資本的収支差	131,493	216,248	164,987

資金収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
収益的収支差	174,529	197,773	262,690
資本的収支差	131,493	216,248	164,987
内部留保資金	274,430	270,879	263,650
減価償却費	263,323	259,772	252,543
その他	11,107	11,107	11,107
当年度資金収支	317,466	252,404	361,353

中期指標	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
新入院患者数(人)	2,397	2,424	2,434
延入院患者数(人)	30,921	30,978	31,009
新外来患者数(人)	817	817	817
延外来患者数(人)	10,244	10,244	10,244
患者一人当たり入院収益(円)	93,443	93,473	93,473
患者一人当たり外来収益(円)	26,422	26,422	26,422
平均在院日数(人)	12.9	12.8	12.7
1日平均入院患者数(人)	85	85	85
医業収支比率(%)	65.9	66.0	66.8
純医業収支比率(%)	66.6	67.0	67.5
経常収支比率(%)	103.5	104.0	105.4
給与費比率(%)	82.9	83.8	83.0
材料費比率(%)	37.9	37.2	36.6
経費比率(%)	22.1	21.7	21.5

収益的収支		精神科医療センター 50床		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	1,013,330	1,013,330	1,013,330
	入院収益	564,680	564,680	564,680
	外来収益	440,456	440,456	440,456
	その他医業収益	8,194	8,194	8,194
	医業外収益	523,727	523,727	523,727
	一般会計繰入金	502,270	502,270	502,270
	その他医業外収益	21,457	21,457	21,457
特別利益	0	0	0	
収益計	1,537,057	1,537,057	1,537,057	
費用	医業費用(除退職手当)	1,285,755	1,289,580	1,289,482
	給与費(除退職手当)	807,644	811,301	813,130
	材料費	253,525	251,595	249,664
	経費	188,477	187,861	188,338
	減価償却費	32,182	35,393	35,065
	その他医業費用	3,927	3,430	3,285
	医業外費用	34,194	31,374	28,386
	支払利息	23,040	20,220	17,232
	その他医業外費用	11,154	11,154	11,154
	特別損失	0	0	0
費用計	1,319,949	1,320,954	1,317,868	
医業収支(退職手当を除く)		272,425	276,250	276,152
経常収支		200,750	184,416	189,756
経常収支(退職手当を除く)		217,108	216,103	219,189
総収支		200,750	184,416	189,756
総収支(退職手当を除く)		217,108	216,103	219,189
退職手当		16,358	31,687	29,433

資本的収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
資本的収入		90,801	39,049	44,690
企業債	60,000	7,000	7,000	
一般会計繰入金	30,441	31,689	37,330	
その他	360	360	360	
資本的支出		106,726	55,284	67,245
建設改良費	63,000	10,000	10,000	
企業債償還金	43,726	45,284	57,245	
その他				
資本的収支差		15,925	16,235	22,555

資金収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
収益的収支差		200,750	184,416	189,756
資本的収支差		15,925	16,235	22,555
内部留保資金		34,069	36,783	36,310
減価償却費	32,182	35,393	35,065	
その他	1,887	1,390	1,245	
当年度資金収支		218,894	204,964	203,511

中期指標		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
新入院患者数(人)		471	471	471
延入院患者数(人)		17,757	17,757	17,757
新外来患者数(人)		692	692	692
延外来患者数(人)		37,905	37,905	37,905
患者一人当たり入院収益(円)		31,800	31,800	31,800
患者一人当たり外来収益(円)		11,620	11,620	11,620
平均在院日数(人)		37.7	37.7	37.7
1日平均入院患者数(人)		49	49	49
医業収支比率(%)		77.8	76.7	76.8
純医業収支比率(%)		78.4	78.3	78.5
経常収支比率(%)		115.0	113.6	114.1
給与費比率(%)		81.3	83.2	83.1
材料費比率(%)		25.0	24.8	24.6
経費比率(%)		18.6	18.5	18.6

収益的収支		こども病院 203床		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	4,904,148	4,990,348	5,052,398
	入院収益	3,708,000	3,794,200	3,856,250
	外来収益	1,173,000	1,173,000	1,173,000
	その他医業収益	23,148	23,148	23,148
	医業外収益	1,994,220	1,994,220	1,994,220
	一般会計繰入金	1,971,129	1,971,129	1,971,129
	その他医業外収益	23,091	23,091	23,091
	特別利益	0	0	0
	収益計	6,898,368	6,984,568	7,046,618
費用	医業費用(除退職手当)	6,358,061	6,437,168	6,482,461
	給与費(除退職手当)	3,468,268	3,523,196	3,568,260
	材料費	1,511,973	1,512,208	1,519,256
	経費	1,023,229	1,037,777	1,029,814
	減価償却費	331,722	341,118	342,262
	その他医業費用	22,869	22,869	22,869
	医業外費用	188,140	175,267	162,414
	支払利息	140,539	129,470	116,338
	その他医業外費用	47,601	45,797	46,076
		特別損失	0	0
	費用計	6,546,201	6,612,435	6,644,875
	医業収支(退職手当を除く)	1,453,913	1,446,820	1,430,063
	経常収支	244,889	252,968	318,147
	経常収支(退職手当を除く)	352,167	372,133	401,743
	総収支	244,889	252,968	318,147
	総収支(退職手当を除く)	352,167	372,133	401,743
	退職手当	107,278	119,165	83,596

資本的収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
資本的収入	422,876	500,927	453,300
企業債	234,000	187,000	210,000
一般会計繰入金	188,836	313,927	243,300
その他	40	0	0
資本的支出	539,673	739,245	617,198
建設改良費	264,000	227,990	250,985
企業債償還金	275,673	511,255	366,213
その他	0	0	0
資本的収支差	116,797	238,318	163,898

資金収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
収益的収支差	244,889	252,968	318,147
資本的収支差	116,797	238,318	163,898
内部留保資金	347,451	356,625	357,876
減価償却費	331,722	341,118	342,262
その他	15,729	15,507	15,614
当年度資金収支	475,543	371,275	512,125

中期指標	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
新入院患者数(人)	3,700	3,750	3,800
延入院患者数(人)	60,000	61,000	61,700
新外来患者数(人)	5,000	5,100	5,200
延外来患者数(人)	78,200	78,200	78,200
患者一人当たり入院収益(円)	61,800	62,200	62,500
患者一人当たり外来収益(円)	15,000	15,000	15,000
平均在院日数(人)	14.5	14.3	14.0
1日平均入院患者数(人)	164	167	169
医業収支比率(%)	75.9	76.1	76.9
純医業収支比率(%)	75.3	75.8	76.4
経常収支比率(%)	103.7	103.8	104.7
給与費比率(%)	72.9	73.0	72.3
材料費比率(%)	30.8	30.3	30.1
経費比率(%)	20.9	20.8	20.4

収益的収支		循環器病センター 220床		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	5,246,042	5,548,477	5,659,161
	入院収益	4,388,672	4,689,782	4,792,451
	外来収益	765,881	765,881	765,881
	その他医業収益	91,489	92,814	100,829
	医業外収益	1,425,409	1,425,409	1,425,409
	一般会計繰入金	1,393,912	1,393,912	1,393,912
	その他医業外収益	31,497	31,497	31,497
	特別利益	0	0	0
収益計		6,671,451	6,973,886	7,084,570
費用	医業費用(除退職手当)	7,006,782	7,265,358	7,282,295
	給与費(除退職手当)	3,150,349	3,223,238	3,233,709
	材料費	1,736,231	1,898,274	1,921,287
	経費	1,184,736	1,202,405	1,196,959
	減価償却費	911,686	917,609	906,484
	その他医業費用	23,780	23,832	23,856
	医業外費用	367,413	351,535	335,885
	支払利息	302,772	290,150	276,500
	その他医業外費用	64,641	61,385	59,385
		特別損失	0	0
費用計		7,374,195	7,616,893	7,618,180
医業収支(退職手当を除く)		1,760,740	1,716,881	1,623,134
経常収支		902,536	893,177	697,880
経常収支(退職手当を除く)		702,744	643,007	533,610
総収支		902,536	893,177	697,880
総収支(退職手当を除く)		702,744	643,007	533,610
退職手当		199,792	250,170	164,270

資本的収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
資本的収入	677,215	854,521	655,473
企業債	246,000	359,000	124,000
一般会計繰入金	431,215	495,521	531,473
その他	0	0	0
資本的支出	914,805	1,152,282	984,960
建設改良費	262,000	397,000	162,000
企業債償還金	652,805	755,282	822,960
その他	0	0	0
資本的収支差	237,590	297,761	329,487

資金収支	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
収益的収支差	902,536	893,177	697,880
資本的収支差	237,590	297,761	329,487
内部留保資金	927,060	932,983	921,858
減価償却費	911,686	917,609	906,484
その他	15,374	15,374	15,374
当年度資金収支	213,066	257,955	105,509

中期指標	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	計画	計画	計画
新入院患者数(人)	4,145	4,382	4,477
延入院患者数(人)	63,000	65,725	67,602
新外来患者数(人)	9,608	9,608	9,608
延外来患者数(人)	98,223	98,223	98,223
患者一人当たり入院収益(円)	69,661	71,355	70,892
患者一人当たり外来収益(円)	7,797	7,797	7,797
平均在院日数(人)	15.2	15.0	15.1
1日平均入院患者数(人)	173	180	185
医業収支比率(%)	72.8	73.8	76.0
純医業収支比率(%)	71.6	73.3	74.7
経常収支比率(%)	88.1	88.6	91.0
給与費比率(%)	63.9	62.6	60.0
材料費比率(%)	33.1	34.2	34.0
経費比率(%)	22.6	21.7	21.2

収益的収支		東金病院 許可病床数191床 運用病床数18年度110床、19年度70床 80床(9/1) 60床(3/25)		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	1,286,986	1,378,305	1,486,578
	入院収益	595,024	624,452	645,870
	外来収益	679,925	741,816	828,671
	その他医業収益	12,037	12,037	12,037
	医業外収益	385,647	385,823	385,823
	一般会計繰入金	375,027	375,027	375,027
	その他医業外収益	10,620	10,796	10,796
	特別利益	0	0	0
収益	計	1,672,633	1,764,128	1,872,401
費用	医業費用(除退職手当)	2,162,742	2,244,535	2,264,683
	給与費(除退職手当)	1,011,373	1,029,245	1,035,755
	材料費	288,097	301,039	316,462
	経費	684,677	733,853	730,089
	減価償却費	169,446	171,249	173,229
	その他医業費用	9,149	9,149	9,148
	医業外費用	45,049	41,808	37,857
	支払利息	18,143	14,902	10,951
	その他医業外費用	26,906	26,906	26,906
		特別損失	0	0
費用	計	2,207,791	2,286,343	2,302,540
	医業収支(退職手当を除く)	875,756	866,230	778,105
	経常収支	710,514	641,682	568,446
	経常収支(退職手当を除く)	535,158	522,215	430,139
	総収支	710,514	641,682	568,446
	総収支(退職手当を除く)	535,158	522,215	430,139
	退職手当	175,356	119,467	138,307

資本的収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
資本的収入		186,375	124,458	112,217
	企業債	81,000	34,000	35,000
	一般会計繰入金	105,375	90,458	77,217
	その他	0	0	0
資本的支出		253,847	193,181	167,173
	建設改良費	86,285	49,724	50,385
	企業債償還金	87,562	113,457	86,788
	その他	80,000	30,000	30,000
資本的収支差		67,472	68,723	54,956

資金収支		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
収益的収支差		710,514	641,682	568,446
資本的収支差		67,472	68,723	54,956
内部留保資金		175,553	177,356	179,336
	減価償却費	169,446	171,249	173,229
	その他	6,107	6,107	6,107
当年度資金収支		602,433	533,049	444,066

中期指標		平成20年度	平成21年度	平成22年度
		計画	計画	計画
新入院患者数(人)		1,630	1,680	1,750
延入院患者数(人)		18,900	19,903	20,633
新外来患者数(人)		5,800	6,300	6,900
延外来患者数(人)		45,433	49,012	54,229
患者一人当たり入院収益(円)		31,483	31,375	31,303
患者一人当たり外来収益(円)		14,965	15,135	15,281
平均在院日数(人)		11.4	11.3	11.3
1日平均入院患者数(人)		52	55	57
医業収支比率(%)		55.0	58.3	61.9
純医業収支比率(%)		58.8	60.8	65.0
経常収支比率(%)		70.2	73.3	76.7
給与費比率(%)		92.2	83.3	79.0
材料費比率(%)		22.4	21.8	21.3
経費比率(%)		53.2	53.2	49.1

収益的収支		佐原病院 許可病床数241床 運用病床数18年度227床 200床(1/1)、19年度200床 198床(10/1)		
		平成20年度 計画(税込み)	平成21年度 計画(税込み)	平成22年度 計画(税込み)
収益	医業収益	3,161,275	3,314,516	3,423,802
	入院収益	2,082,977	2,228,133	2,317,873
	外来収益	971,101	979,186	998,732
	その他医業収益	107,197	107,197	107,197
	医業外収益	581,423	581,423	581,423
	一般会計繰入金	571,997	571,997	571,997
	その他医業外収益	9,426	9,426	9,426
特別利益	0	0	0	
収益計	3,742,698	3,895,939	4,005,225	
費用	医業費用(除退職手当)	4,229,669	4,338,261	4,397,942
	給与費(除退職手当)	2,171,857	2,203,227	2,210,053
	材料費	965,296	1,020,581	1,046,143
	経費	804,149	814,589	833,603
	減価償却費	280,441	291,938	300,216
	その他医業費用	7,926	7,926	7,926
	医業外費用	121,568	116,302	110,072
	支払利息	99,334	94,068	87,838
	その他医業外費用	22,234	22,234	22,234
	特別損失	0	0	0
費用計	4,351,237	4,454,563	4,508,014	
医業収支(退職手当を除く)		1,068,394	1,023,745	974,140
経常収支		727,025	736,507	639,702
経常収支(退職手当を除く)		608,539	558,624	502,789
総収支		727,025	736,507	639,702
総収支(退職手当を除く)		608,539	558,624	502,789
退職手当		118,486	177,883	136,913

資本的収支		平成20年度 計画	平成21年度 計画	平成22年度 計画
資本的収入		175,022	326,191	275,760
企業債	53,000	155,000	149,000	
一般会計繰入金	122,022	171,191	126,760	
その他	0	0	0	
資本的支出		249,660	482,850	352,639
建設改良費	64,000	189,564	150,000	
企業債償還金	185,660	293,286	202,639	
その他	0	0	0	
資本的収支差		74,638	156,659	76,879

資金収支		平成20年度 計画	平成21年度 計画	平成22年度 計画
収益的収支差		727,025	736,507	639,702
資本的収支差		74,638	156,659	76,879
内部留保資金		285,186	296,683	304,961
減価償却費	280,441	291,938	300,216	
その他	4,745	4,745	4,745	
当年度資金収支		516,477	596,483	411,620

中期指標		平成20年度 計画	平成21年度 計画	平成22年度 計画
新入院患者数(人)		3,050	3,340	3,460
延入院患者数(人)		62,720	70,811	73,364
新外来患者数(人)		16,129	16,237	16,500
延外来患者数(人)		103,393	104,090	105,775
患者一人当たり入院収益(円)		33,211	31,466	31,594
患者一人当たり外来収益(円)		9,392	9,407	9,442
平均在院日数(人)		18.5	18.0	18.0
1日平均入院患者数(人)		172	194	201
医業収支比率(%)		72.7	73.4	75.5
純医業収支比率(%)		72.9	74.6	76.2
経常収支比率(%)		83.7	84.1	86.2
給与費比率(%)		72.4	71.8	68.5
材料費比率(%)		30.5	30.8	30.6
経費比率(%)		25.4	24.6	24.3

3 病院（東金、佐原、循環器）の経常収支の 分析ポイント

経常収支の分析ポイント（主な項目）

ポイント	東金病院	佐原病院	循環器病センター
1 収益が確保されているか			
(1) 入院患者数 運用病床に対する病床利用率			
(2) 入院単価			
(3) 外来患者数			
(4) 外来単価			
2 費用がかかりすぎていないか <医業収益に対する各費用の割合が 他病院に比べて高い費用はないか>			
(1) 給与費比率			
(2) 材料費比率			
(3) 経費比率			
(4) 減価償却費比率			
(5) 支払利息比率			
3 その他			

収益的収支		東金病院 許可病床数191床 運用病床数18年度110床、 19年度70床 80床(9/1) 60床(3/25)				
		191床(110床)	100床	98床	170床	100～199床(平均119.6)
		東金病院	国保大網病院	国保国吉病院	小見川総合病院	全国221病院平均
収益	医業収益	1,636,647	1,559,169	1,522,946	2,507,912	1,762,517
	入院収益	879,303	960,618	766,875	1,539,323	1,024,416
	外来収益	743,468	497,953	615,984	788,764	618,939
	その他医業収益	13,876	100,598	140,087	179,825	119,162
	医業外収益	510,773	77,262	665,683	224,826	249,529
	一般会計繰入金	499,570	62,380	220,384	184,155	193,283
	その他医業外収益	11,203	14,882	445,299	40,671	56,246
特別利益	0	0	0	0	45,123	
収益計	2,147,420	1,636,431	2,188,629	2,732,738	2,057,169	
費用	医業費用	2,728,408	1,816,284	1,704,969	2,866,229	2,015,637
	給与費	1,410,252	839,506	901,195	1,611,709	992,449
	材料費	412,205	369,725	327,324	760,999	387,203
	経費	737,369	356,242	393,862	361,766	482,317
	減価償却費	163,229	120,416	80,822	125,344	142,618
	その他医業費用	5,353	130,395	1,766	6,411	11,049
	医業外費用	104,254	106,009	492,508	194,981	142,579
	支払利息	25,942	65,195	1,015	48,562	63,749
	その他医業外費用	78,312	40,814	491,493	146,419	78,831
	特別損失	0	0	0	0	0
費用計	2,832,662	1,922,293	2,197,477	3,061,210	2,158,216	
医業収支	1,091,761	257,115	182,023	358,317	253,120	
経常収支	685,242	285,862	8,848	328,472	146,170	
総収支	685,242	285,862	8,848	328,472	101,047	

一般会計繰入金について、比較病院等には医業収益のその他医業収益に振り分けられているものがある。

指標	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度
	東金病院	国保大網病院	国保国吉病院	小見川総合病院	全国平均
延入院患者数(人)	22,916	30,035	24,875	44,427	39,055
延外来患者数(人)	58,126	79,164	85,098	109,423	76,509
患者一人当たり入院収益(円)	38,371	31,983	30,829	34,648	26,242
患者一人当たり外来収益(円)	12,791	6,290	7,239	7,208	8,093
平均在院日数(日)	10.9	19.4	18.5	18.6	22.2
1日平均入院患者数(人)	63	82	68	122	107
職員数	141	111	136	204	
許可病床利用率(%)	32.9	82.3	69.5	71.6	72.4
運用病床利用率(%)	57.1				
医業収支比率(%)	60.0	85.8	89.3	87.5	87.4
経常収支比率(%)	75.8	85.1	99.6	89.3	93.2
給与費比率(%)	86.2	53.8	59.2	64.3	56.3
材料費比率(%)	25.2	23.7	21.5	30.3	22.0
経費比率(%)	45.1	22.8	25.9	14.4	27.4
減価償却費比率(%)	10.0	7.7	5.3	5.0	8.1
支払利息比率(%)	1.6	4.2	0.1	1.9	3.6
職員平均年齢	42	41	42	42	42
職員平均給与(円)	657,443	592,699	528,022	512,704	562,287
100床当たり職員数	76.3	111.0	138.9	120.0	94.9

総務省HP 自治財政局編地方公営企業年鑑(平成18年4月1日～平成19年3月31日)から主に抜粋

100床当たり職員数は許可病床数で算定されています。但し、東金病院の場合、運用病床で積算すると132.5人になります。

注1 国保国吉病院は、老人保健施設の収支が、その他医業外収益、その他医業外費用に計上されています。

注2 小見川総合病院は、看護学校の収支が、その他医業外収益、その他医業外費用に計上されています。

収益的収支		佐原病院 許可病床数241床 運用病床数18年度227床 200床(1/1) 平均220床、 19年度200床 198床(10/1)				
		241床(平均220床) 佐原病院	170床 小見川総合病院	166床 国保多古中央病院	231床 長生病院	200~299床(平均215.2) 全国116病院平均
収益	医業収益	3,035,473	2,507,912	1,374,848	2,668,115	3,314,220
	入院収益	2,018,590	1,539,323	779,022	1,886,410	2,126,278
	外来収益	915,049	788,764	440,989	635,259	975,284
	その他医業収益	101,834	179,825	154,837	146,446	212,659
	医業外収益	603,717	224,826	129,215	356,402	495,140
	一般会計繰入金	592,605	184,155	105,496	284,272	436,057
	その他医業外収益	11,112	40,671	23,719	72,130	59,083
特別利益	0	0	0	0	13,420	
収益計	3,639,190	2,732,738	1,504,063	3,024,517	3,822,780	
費用	医業費用	4,188,903	2,866,229	1,642,292	3,381,799	3,868,869
	給与費	2,210,892	1,611,709	1,057,251	2,072,924	1,933,756
	材料費	912,139	760,999	157,253	520,064	791,154
	経費	737,112	361,766	266,130	547,944	861,540
	減価償却費	323,129	125,344	157,162	225,624	264,210
	その他医業費用	5,631	6,411	4,496	15,243	18,209
	医業外費用	223,604	194,981	131,220	236,518	228,265
	支払利息	108,218	48,562	95,899	144,540	116,639
その他医業外費用	115,386	146,419	35,321	91,978	111,626	
特別損失	0	0	0	4,775	0	
費用計	4,412,507	3,061,210	1,773,512	3,623,092	4,097,134	
医業収支	1,153,430	358,317	267,444	713,684	554,648	
経常収支	773,317	328,472	269,449	593,800	287,773	
総収支	773,317	328,472	269,449	598,575	274,353	

一般会計繰入金について、比較病院等には医業収益のその他医業収益に振り分けられているものがある。

指標	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度
	佐原病院	小見川総合病院	国保多古中央病院	長生病院	全国平均
延入院患者数(人)	62,204	44,427	38,490	53,018	62,780
延外来患者数(人)	99,614	109,423	58,345	81,911	113,946
患者一人当たり入院収益(円)	32,451	34,648	20,240	35,581	33,774
患者一人当たり外来収益(円)	9,186	7,208	7,558	7,755	8,534
平均在院日数(日)	19.8	18.6	22.5	19.1	18.0
1日平均入院患者数(人)	170	122	105	145	172
職員数	230	204	161	266	
許可病床利用率(%)	70.7	71.6	63.5	62.9	71.8
運用病床利用率(%)	77.5				
医業収支比率(%)	72.5	87.5	83.7	78.9	85.7
経常収支比率(%)	82.5	89.3	84.8	83.6	93.0
給与費比率(%)	72.8	64.3	76.9	77.7	58.3
材料費比率(%)	30.0	30.3	11.4	19.5	23.9
経費比率(%)	24.3	14.4	19.4	20.5	26.0
減価償却費比率(%)	10.6	5.0	11.4	8.5	8.0
支払利息比率(%)	3.6	1.9	7.0	5.4	3.5
職員平均年齢	43	42	40	41	40
職員平均給与(円)	648,143	512,704	445,773	564,254	587,873
100床当たり職員数	98.3	120.0	97.1	115.3	103.1

総務省HP 自治財政局編地方公営企業年鑑(平成18年4月1日~平成19年3月31日)から主に抜粋

100床当たり職員数は許可病床数で算定されています。但し、佐原病院の場合、運用病床で積算すると107.7人になります。

注1 小見川総合病院は、看護学校の収支が、その他医業外収益、その他医業外費用に計上されています。

収益的収支		循環器病センター220床			
		220床	319床	239床	200~299床(平均215.2)
		循環器病センター	埼玉県 循環器・呼吸器病センター	神奈川県 循環器呼吸器病センター	全国116病院平均 (一般病院を含む)
収益	医業収益	5,350,166	8,778,115	4,503,306	3,314,220
	入院収益	4,387,731	6,447,385	2,836,141	2,126,278
	外来収益	870,263	2,160,121	1,126,239	975,284
	その他医業収益	92,172	170,609	540,926	212,659
	医業外収益	1,396,745	1,691,065	1,408,504	495,140
	一般会計繰入金	1,343,332	1,653,240	1,378,321	436,057
	その他医業外収益	53,413	37,825	30,183	59,083
	特別利益	0	0	0	13,420
収益計	6,746,911	10,469,180	5,911,810	3,822,780	
費用	医業費用	6,944,221	10,007,194	5,563,373	3,868,869
	給与費	3,168,361	3,852,189	2,814,493	1,933,756
	材料費	1,820,359	3,940,237	1,210,428	791,154
	経費	1,147,014	1,254,637	1,088,613	861,540
	減価償却費	783,169	889,235	402,153	264,210
	その他医業費用	25,318	70,896	47,686	18,209
	医業外費用	559,407	653,096	346,271	228,265
	支払利息	325,019	293,090	227,414	116,639
	その他医業外費用	234,388	360,006	118,857	111,626
	特別損失	0	0	0	0
費用計	7,503,628	10,660,290	5,909,644	4,097,134	
医業収支	1,594,055	1,229,079	1,060,067	554,648	
経常収支	756,717	191,110	2,166	287,773	
総収支	756,717	191,110	2,166	274,353	

一般会計繰入金について、比較病院等には医業収益のその他医業収益に振り分けられているものがある。

指標	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度
	循環器病センター	埼玉県 循環器・呼吸器病センター	神奈川県 循環器呼吸器病センター	(全国平均)
延入院患者数(人)	65,099	97,090	70,445	62,780
延外来患者数(人)	118,817	97,284	86,788	113,946
患者一人当たり入院収益(円)	67,401	66,406	40,260	33,774
患者一人当たり外来収益(円)	7,324	22,204	12,977	8,534
平均在院日数(日)	14.6	14.5	15.7	18.0
1日平均入院患者数(人)	178	266	193	172
職員数	345	428	264	
病床利用率(%)	81.1	83.4	80.8	71.8
医業収支比率(%)	77.0	87.7	80.9	85.7
経常収支比率(%)	89.9	98.2	100.0	93.0
給与費比率(%)	59.2	43.9	62.5	58.3
材料費比率(%)	34.0	44.9	26.9	23.9
経費比率(%)	21.4	14.3	24.2	26.0
減価償却費比率(%)	14.6	10.1	8.9	8.0
支払利息比率(%)	6.1	3.3	5.0	3.5
職員平均年齢	38	37	39	40
職員平均給与(円)	628,646	604,633	670,851	587,873
100床当たり職員数	161.5	134.2	110.7	103.1

総務省HP 自治財政局編地方公営企業年鑑(平成18年4月1日~平成19年3月31日)から主に抜粋

病院局における地方公営企業法全部適用後の状況

現将来構想（中間報告）における地方公営企業法全部適用に関する記載

- ・戦略的・弾力的経営を可能とし、人事権等を拡充するとともに病院事業管理者、施設長等の権限と責任を明確化、強化するために、地方公営企業法を全部適用し、さらに将来の地方独立行政法人化について検討する。（平成 16 年 4 月から全部適用）

地方公営企業法を全部適用することにより目指したこと及び適用後の状況（主な項目）

項目	法全部適用で目指したこと	法全部適用後の状況	
		実行したこと	実行まで至らなかったこと
1．組織	<p>事業管理者の判断で、病院運営に必要な組織体制の整備を行うことができる。</p> <p>・管理者の権限（地公企法 § 9）</p>	<p>従前は組織案についての最終的な決定権限を総務課が有していたが、法全部適用後は病院局で作成し、総務課との協議によって決定することとなった。</p>	<p>組織については、地方公営企業法の規定により、県組織全体との均衡や調整も考慮し知事部局と協議をする必要があり、事業管理者の裁量権限は事実上、限定的なものとなっている。</p>
2．定数管理	<p>事業管理者の判断で、病院運営に必要な人員配置を行うことができる。</p> <p>・管理者の権限（地公企法 § 9）</p>	<p>看護師については育児休業等により恒常的に実働人数が配置数を割り込む状況を踏まえ、柔軟に過員配置できる扱いとした。</p> <p>嘱託職員の配置については病院局独自の判断で決定できるようになった。</p>	<p>定数についても、地方公営企業法の規定により、県組織全体との均衡や調整も考慮し知事部局と協議をする必要があり、事業管理者の裁量権限は事実上、限定的なものとなっている。</p>
3．人事	<p>職員の人事については、管理者として主体的に決定することが可能となる。</p> <p>・職員の任免については管理職を除き、管理者の権限で決定できる。（主要な職員を任免する場合には、あらかじめ、当該地方公共団体の長の同意を得なければならない。）（地公企法 § 15）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>具体的には、管理者が任免にあたって知事の同意を得なければならない「主要な職員」の範囲が規則に定められている。（＝本局の主幹級以上及び病院の局長級以上の職員）</p>	<p>病院に必要な専門分野に係る人材を採用することができた。</p> <p>ア．正規職員（病院事務局長、医事担当者、診療情報管理士） イ．嘱託職員（MSW、チャイルド・ライフ・スペシャリスト）</p> <p>診療放射線技師の選考を病院局が行えるようになった。（19 年度～）</p> <p>技術職員（コメディカル）の局内異動については病院局独自で行うことができるようになった。</p>	<p>知事部局との人事交流を前提とする職種に係る人事異動、昇任、採用については、知事部局との均衡を図り、調整する必要があることから、事業管理者の裁量権限は事実上、限定的なものとなっている。</p> <p>知事部局と共通のコメディカル職種（薬剤師、検査技師など）については、知事部局における採用者の配当を待って配置する扱いであり、採用予定数を確保できない場合、病院への配置数が不足する場合がある。</p>

項目	法全部適用で目指したこと	法全部適用後の状況	
		実行したこと	実行まで至らなかったこと
4 . 給与	<p>職員の給与は、管理者が、生計費、同一又は類似の職種の国及び地方公共団体の職員等の給与、当該地方公営企業の経営の状況その他の事情を考慮して定めることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手当の新設、改正 ・ 給与の額の決定 など（地公企法 § 38） 	<p>病院長が、病院の実状等を踏まえてパート医師等の報酬額を決定できるようにした。（16 年度～）</p> <p>非常勤の看護師など嘱託職員の報酬の基準について、経験年数の区分を知事部局よりきめ細かく設定した。（20 年度～）</p> <p>看護師や医療技術員の給与について、他県の県立病院に比べ高くなっていた給料の調整額を独自に見直した。（19 年度～）</p> <p>医師の管理職の範囲を独自に見直し、主任医長、診療科の部長を管理職手当の対象外とした。これにより、時間外勤務手当など医師の勤務実態に応じた給与を支給できるようになった。（20 年度～）</p> <p>医師の宿日直手当について、独自に管理職手当受給者の手当額を引き上げた。（20 年度～）</p>	<p>人事委員会勧告に準拠することが求められているため、病院の経営状況等を踏まえた柔軟な給与の引き上げ、引き下げが実施できない。</p> <p>医師の処遇改善に向けた初任給調整手当の見直しや、必要な手当制度の新設や改善などについては、知事部局の医師との均衡や制度的な妥当性が必要となるなど、公務員給与としての制約がある。</p>
5 . 職の設置	<p>企業職員については、職階制を実施することができる。その場合、企業職員の職を職務の種類及び複雑と責任の度合いに応じて分類しなければならない。</p> <p>（地公企法 § 37）</p>		<p>知事部局との人事交流を前提とした状況下では、知事部局と同様の職制を適用せざるを得ず、職務の種類及び複雑と責任の度合いに応じた独自の分類整理ができなかった。</p>

(参考) 予算・契約関係

項目	概要	法全部適用後の状況	
		変更のあったこと	変更のなかったこと
6. 予算	管理者が予算原案を作成し、知事が調整して議会へ提出 (地公企法 § 8.9、自治法 § 149)	<p>全部適用を期に一般会計繰入基準の見直しを行った(平成16年度~) 客観性・公正性のある基準を目指し、総務省基準に準拠しつつ本県の特性を考慮した見直しが行われ、平成16年度予算から適用された。</p> <p>繰入対象外(減額)となった項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務職人件費分 1.8億円 ・看護師宿舎経費等 2.1億円 ・企業債償還利子(10/10 2/3)等 2.1億円 <p>新たに繰入対象となった項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床研修に要する経費 0.1億円 ・女性専用外来に要する経費 0.5億円 ・緩和ケア医療に要する経費 0 ・小児医療に要する経費等 3.1億円 <p>見直しによる増加分と合わせた減額 13.6億円(3条収益的収支繰入金) (98.7億円 85.1億円)</p> <p>新規繰入金項目として認められた項目(平成19年度~)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジデント医等受入経費(総務省基準外繰入) H 2.8億円・H 4.1億円。 ・院内保育所運営経費(総務省基準新設) H 0.4億円・H 0.5億円 など。 <p>枠予算の設定(資本的支出・建設改良費・器械備品取得費)(平成19年度~) 高額医療機器の購入予算について、1品ごとの査定方式から「枠予算方式」となったことから、各病院で優先度(緊急性)の高い医療機器を購入できるようになった。</p>	<p>1 第26条の例外を除き予算単年度主義のため、中・長期的な視点での柔軟な対応が困難である。</p> <p>2 予算要求から措置までにかかりの期間を要し、機動的な対応が困難である。</p>
7. 契約	管理者が契約を締結することが可能に (地公企法 § 9)	機種等選定審査会に全施設長がメンバーとなり、病院局で実施できるようになった。	

注：制度上は変わっていないが、事業管理者を置いたことにより変更のあったこと。